

# レポート、卒論、文章の書き方の本

森岡 倫子

レポートを書く、卒論を書く。いいレポートが書けたときは嬉しいけれど、1行も書けない、どうしてよいか分からないときはつらいですね。そんなときにまず1冊、当館所蔵資料から、レポートの書き方、卒論の書き方など、文章を書くことに関する本をご紹介します。それぞれの項目ごとに新しい本から並べています。太字は請求記号です。

## 音楽について書くための本

まずはこちらを読んでみましょう。文章を書くだけでなく、どのように研究を進めるかの考え方もわかります。少し古い本もありますが、音楽に関する本は数が多いので取り上げました。

『音楽の文章セミナー：プログラム・ノートから論文まで』久保田慶一（音楽之友社、2006）**J109-186**

『論文作成のための資料案内：音楽教育を中心に』改訂第3版。国立音楽大学附属図書館閲覧参考部ガイドダンス担当編（国立音楽大学附属図書館、2005）**J105-892ほか**

『音楽療法研究と論文のまとめ方：資格取得をめざす人のために』貫行子、星野悦子（音楽之友社、2002）**J100-894ほか**

『音楽の文章術：レポートの作成から表現の技法まで』ウィンジェル（春秋社、1994）**C58-865ほか**

『音楽教育研究入門』フェルプス（音楽之友社、1984）**C38-998ほか**

『論文・レポート作成の手びき』増補改訂版。国立音楽大学楽理学科研究室編（国立音楽大学、1983）**C36-970ほか**

『音楽教育研究のまとめ方』中嶋恒雄、斎藤博（建帛社、1980）**C31-641ほか**

\*以下の3冊は資料の探し方や文献の紹介です。

『音楽資料の探しかた：質問事例集』東京文化会館音楽資料室編（東京文化会館音楽資料室、1999）**C63-609**

『音楽研究の学際化と音楽文献：世紀末と両大戦間の事例を中心に』渡辺裕（国立音楽大学附属図書館、1989）（Introduction to music research series ; 3）**C47-951ほか**

『音楽史と音楽文献』高野紀子（国立音楽大学附属図書館、1987）（Introduction to music research series ; 1）**C44-254ほか**

## 大学生のための本

大学生向けとされている本です。テーマの決め方、調査の方法、まとめ方などもあります。レイアウトも文字大

けの読み物の本、図が多用された本などさまざまです。

『よくわかる卒論の書き方』白井利明、高橋一郎（ミネルヴァ書房、2008）（やわらかアカデミズム・〈わかる〉シリーズ）**J113-560**

『これから学会発表する若者のために：ポスターと口頭のプレゼン技術』酒井聡樹（共立出版、2008）**J114-711**

『大学生のための「読む・書く・プレゼン・ディベート」の方法』松本茂、河野哲也（玉川大学出版部、2007）**J110-910**

『これからレポート・卒論を書く若者のために』酒井聡樹（共立出版、2007）**J111-184**

『これから論文を書く若者のために』大改訂増補版。酒井聡樹（共立出版、2006）**J108-561**

『アカデミック・スキルズ：大学生のための知的技法入門』佐藤望編（慶應義塾大学出版会、2006）**J109-891**

『大学生のための論理的に書き、プレゼンする技術』菊田千春、北林利治（東洋経済新報社、2006）**J107-617**

『文章の新教室』佐久間保明（武蔵野美術大学出版局、2006）**J107-940**

『レポート・卒論のテーマの決め方』（具体的事例を含んだ「テーマの決め方」の基本ガイド）三井宏隆（慶應義塾大学出版会、2004）**J102-330**

『卒業論文の手引』（全国のすべての大学生の役に立つ「卒業論文の手引」）新版。慶應義塾大学通信教育部編（慶應義塾大学出版会、2003）**J99-052**

『読みやすく考えて調べて書く：小論文から卒論まで』第2版。奥田純己〔ほか〕（学術図書出版社、2003）**J100-518**

『卒論・ゼミ論の書き方』第2版。早稲田大学出版部編（早稲田大学出版部、2002）**J99-053**

『評価される博士・修士・卒業論文の書き方・考え方』新堀聰（同文館出版、2002）**J96-143**

『学生・院生のための研究ハンドブック』田代菊雄編（大学教育出版、2001）**J93-316**

- 『ぎりぎり合格への論文マニュアル』山内志朗(平凡社, 2001)(平凡社新書; 103) **J93-833**
- 『大学生と大学院生のためのレポート・論文の書き方』吉田健正(ナカニシヤ出版, 1997) **J88-896**
- 『論文作法: 調査・研究・執筆の技術と手順』エコ(而立書房, 1991) **J82-523ほか**
- \*以下は大学生向けの文章の書き方の本です。
- 『大学生のための文章表現入門: 正しく構成し、明確に伝える手順と技術』速水博司(蒼丘書林, 2002) **J98-086**
- 『大学生のための国語表現』改訂版. 国語表現法研究会編(学術図書出版社, 1996) **J93-311**

## レポートや論文を書くための本

大学生に限らない、少し広い範囲も対象とした本です。

- 『論文&レポートの書き方: 90分でコツがわかる!』泉忠司(青春出版社, 2009) **J116-091**
- 『レポート・論文作成のための引用・参考文献の書き方』藤田節子(日外アソシエーツ, 2009) **J115-804**
- 『論文の書き方: わかりやすい文章のために』小笠原喜康(ダイヤモンド社, 2007) **J111-654**
- 『論文・レポートの文章作成技法: 論理の文章術』古郡廷治(日本エディタースクール出版部, 2006) **J107-939**
- 『学術論文の技法』新訂版. 齊藤孝, 西岡達裕(日本エディタースクール出版部, 2005) **J105-275**
- 『だれも教えなかったレポート・論文書き分け術』大竹秀一(エスシーシー, 2005)(SCC books) **J104-687**
- 『レポート作成法: インターネット時代の情報の探し方』井出翁, 藤田節子(日外アソシエーツ, 2003) **J100-761**
- 『小論文トレーニング』貝田桃子(岩波書店, 2003)(岩波ジュニア新書) **J110-542**
- 『学位論文: 成功への戦略とテクニック』Thomas(総合医学社, 2002) **J104-688**
- 『やさしい文章術: レポート・論文の書き方』樋口裕一(中央公論新社, 2002)(中公新書ラクレ; 73) **J104-174**
- 『創造的論文の書き方』伊丹敬之(有斐閣, 2001) **J97-103**
- 『レポートの組み立て方』木下是雄(筑摩書房, 1990)(ちくまライブラリー; 36) **J71-732ほか**
- 『論文執筆ルールブック』中村健一(日本エディタースクール出版部, 1988) **J65-960**
- 『論文のレトリック: わかりやすいまとめ方』沢田昭夫(講談社, 1983)(講談社学術文庫) **J95-458**

## 日本語を書くための本

より良い文章を書くための本です。

- 『文章を書く技術』佐竹秀雄(ベレ出版, 2006)(日本語を知る・磨く) **J107-548**
- 『なぜ伝わらない、その日本語』野田尚史(岩波書店, 2005)(もっと知りたい!日本語) **J106-896**
- 『パソコンで文章がうまくなる!』鐸木能光(青春出版社, 2005)(青春新書. インテリジェンス) **J107-436**
- 『正しい文書がすぐ書ける本: これは便利!』小川悟(日本経済新聞社, 2002) **J101-518**
- 『井上ひさしと141人の仲間たちの作文教室』井上ひさしほか(新潮社, 2002)(新潮文庫) **J107-434**
- 『「超」文章法: 伝えたいことをどう書くか』野口悠紀雄(中央公論新社, 2002)(中公新書) **J97-155**
- 『表現のエチュード』愛知峰子, 高木徹(学術図書出版社, 2001) **J93-304**
- 『日本語文章表現法』飛田良文編(白帝社, 1997) **J91-393**
- 『見てわかる〈図解〉文章の書き方』河合正義(実務教育出版, 1996)(3分間で1ヒント) **J83-893**
- 『文章術』多田道太郎(朝日新聞社, 1996)(朝日文庫) **J107-487**
- 『新・文章の方法: Essay to novel』葉山修平(笠間書院, 1996) **J91-394**
- 『実戦・日本語の作文技術』本多勝一(朝日新聞社, 1994)(朝日文庫) **J107-435**
- 『センスある日本語表現のために: 語感とは何か』中村明(中央公論社, 1994)(中公新書) **J94-595**



- ・この他に参考図書室の816の棚には、新聞社の用語の手引き、表現の辞典などもあります。
- ・OPACで探すときは、以下の検索項目と言葉を使いましょう。

当館図書分類: 816

作文. 文体: 一般的な、文章を書くための手引きです。手紙の書き方なども含まれます。

当館図書分類: X-170

音楽図書館学. 音楽文献探索法: 音楽についてのレポート作成や資料の探し方などの本が見つかります。

件名: 学術的文章技法

レポートや論文など学術的な文章を書くための本です。

